

第 1 回	テーマ：イントロダクション、権利擁護とは 講義の進め方について説明し、権利擁護について学ぶ意義、法の基礎知識について解説する。
第 2 回	テーマ：日本国憲法 日本国憲法の概要について、基本的人権の保障を中心に解説する。
第 3 回	テーマ：民法の基礎(1)契約 契約の締結、契約が有効となる要件、代理、消費者契約について解説する。
第 4 回	テーマ：民法の基礎(2)不法行為、親族、相続 不法行為、親族・扶養、相続について解説する。
第 5 回	テーマ：行政法の基礎(1)行政行為 法律による行政の原理、行政法の存在形式、行政行為とその効力、行政裁量、行政上の強制措置について解説する。
第 6 回	テーマ：行政法の基礎(2)行政手続、行政救済（オンデマンド） 行政手続、行政不服申立て、行政訴訟、国家賠償について解説する。
第 7 回	テーマ：成年後見制度(1)成年後見制度の目的、成年後見の概要（オンデマンド） 成年後見制度の目的、成年後見の対象者、成年後見人の権限と職務について解説する。
第 8 回	テーマ：成年後見制度(2)保佐・補助の概要 保佐・補助の対象者、保佐人・補助人の権限と職務、成年後見人等の基本的な義務について解説する。
第 9 回	テーマ：成年後見制度(3)審判手続、成年後見人等 後見開始等の審判手続、成年後見人等の資格と報酬、成年後見監督人等について解説する。
第 10 回	テーマ：成年後見制度(4)任意後見制度 任意後見制度の概要、任意後見契約、任意後見人監督人選任の審判手続、任意後見人の職務について解説する。
第 11 回	テーマ：成年後見制度(5) 成年後見制度の動向、成年後見制度利用支援事業、日常生活自立支援事業 成年後見制度の動向、成年後見制度利用支援事業の概要、日常生活自立支援事業の概要について解説する。
第 12 回	テーマ：虐待防止法の概要 虐待防止法に基づく、被虐待児童・高齢者・障害者それぞれへの対応と支援について解説する。
第 13 回	テーマ：権利擁護に関わる諸制度 福祉サービス給付における苦情解決制度、インフォームドコンセント、プライバシーと個人情報保護について解説する。
第 14 回	テーマ：権利擁護に係る組織・団体、専門職 権利擁護にかかる各組織・団体、専門職の役割について解説する。
第 15 回	テーマ：権利擁護の課題 意思決定支援ガイドライン、成年後見制度の利用促進を中心とした権利擁護システムの課題について解説する。
テキスト	都村尚子編著『権利擁護を支える法制度』（ミネルヴァ書房） そのほか、毎回の講義開始前に、レジュメを配布する。
参考図書・教材／データベース・	中央法規出版編集部編『福祉小六法』（中央法規出版） そのほか、第 1 回目の講義時に、講義を理解する上で参考となる諸文献を挙げる。

雑誌等の紹介	
課題に対するフィードバックの方法	<p>小テストは提出後すぐに解答と解説が返却される。</p> <p>コメントカードに書かれた質問、意見については、次回の講義の冒頭で回答や補足説明を行う。</p> <p>定期試験終了後、解答例を Classroom に掲示する。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>法学（1 年前期）および日本国憲法（1 年後期）を履修していることが望ましい（履修していなくても受講は可能）。</p> <p>講義終了時に次回の講義で扱う教科書の範囲を示すので、次回の講義までに各自目を通しておくことが望ましい。また、講義後には各自でその日の講義内容について復習をしておくこと。</p>

